

— なが～く靴とつきあう方法 —

— お洗濯のときのご注意 —

- ・洗濯される場合には、熱湯はさけ、ぬるま湯（30℃以下）または水で軽く洗って下さい。漂白剤などの洗剤は使用しないでください。
- ・油脂類がついた場合には、素早く中性洗剤で洗い落してください。
- ・乾燥をされる場合には、直射日光やストーブなどでの乾燥は変色、変形することがありますので風通しのよい日陰に干してください。

— 保 管 —

- ・長期間ご使用されないときは、靴を折り曲げたり積み重ねないで靴の中に、新聞紙などの詰めものを入れて風通しのよい冷暗所に保管してください。



ご使用上の注意

- ※ 足に合わない靴を履くと足の健康を損ない、擦り傷などの原因となりますので適正な靴を選んでください。
また、発汗などによりカユミ、カブレを感じたときは、ただちにご使用をおやめください。
- ※ 内側のメリヤス生地は色落ちしにくい素材を選んでおりますが、汗や水に濡れた状態のままご使用されますと色落ちやにじみでソックスなどに色が付着する場合があります。
- ※ 濡れた所、凍結した路面や、マンホールの蓋といった接地面積の少ない床面、油膜の上、タイル、コンクリートなどの場所では、靴底の種類にかかわらず転倒するおそれがありますので、十分ご注意下さい。
- ※ 炎天下で長靴を着用する場合は、長靴の温度が上がり低温やけど等の可能性がありますのでご注意下さい。
- ※ つま先保護用の鉄芯は、軽量物の落下に対しつま先が保護される構造となっておりますが足元への落下物には十分ご注意下さい。